

## 農産物検査規格・米穀の取引に関する検討会(第4回)における 「皆掛重量についての検査、余マスの見直し」に関する主な意見について

- ・ 水分量15%以下で正味重量の30kgを保証するのであれば、水分量を測って補正して29.何kgでいいような感じにするなど、合理的に決めるべき。
- ・ 紙袋の検査証明欄に皆掛重量の記載があることで、余マスの量を国が決めたものとの誤解を招いている可能性もあるので、なくしてしまってもいいのではないか。
- ・ 検査証明の対象から皆掛重量を外すか、あるいは、予め袋に皆掛重量を書くのではなく、各自が記入するようにしてはどうか。余マスは、乾燥により重量が減少することから商慣習として行われてきたものであり、卸・実需などとの協議を踏まえてやっていければと考えている。
- ・ 正味重量を守ることは大事。また、産地等の販売戦略として入れ目を入れることもあり、協議して重量を決めればいいのか。
- ・ 現状は、皆掛重量の記載により余マスが強制的なものとなっているが、本来は当事者間の合意のもとで設定するもの。フレコンの場合のように皆掛重量の記載は廃止するか、枠外への記載とすべき。